



さわかた
便り

今年一番のニュース

2016年。この年のニュースはあまりにも悲惨。北と南から襲ってきた地震、台風、豪雨に洪水。自然現象か神の怒りでしょうか。今、安穩に暮らしている78歳の私。1944年12月7日に発生した東南海地震、翌年1月13日に発生した三河地震。いずれもマグニチュード7.9や6.8であって、被害は甚大であったが、戦時下の言論統制、報道管制のため極秘とされ、被害微小というあいまいかつ事実と反した報道がされた。壊れた家と庭をつぶし、地震小屋を作り、蚊帳を張り、私たち家族は1年その小屋で暮らした。いずれの家族もその様であった。(名華文)

今年一番心に残った事は義母の死をむかえた事でしょうか。共に過ごした日々を思い出します。働きの義母でした。病弱な私の事をいつも気に掛けてくれました。晩年は認知症もあり施設のお世話になり、楽しく過ごしていました。苦勞多い人生でしたが最期は幸せだったと思っています。(Gファン)

ハワイ諸島マウイ島での出来事。ホヌ(ハワイ語で海亀のこと)が砂場でじっとして！優雅な光景ではあったが余りに長い間動かなかったので死んじゃったかと思いつつこうとした途端、それまで静かにビーチにいた人達に激しく叱られた。ホヌは特別保護動物に指定され5m以内に近づいたり触れたりしたら多額の罰金を払う事を知らされた。

そんな事知らないじゃん！では済まされない私の今年のニュース。(しば)

今年一番のニュース？ 人生半世紀を迎えた



No.15



ことや、銀婚式は昨年だし…はて、何も思い浮かばない。強いて挙げれば何もなかったことか？ 特別に楽しいこと、悲しいことなく、普通に暮らせた1年、それも大事なこと。無事平穩に過ごせたことが、今年一番のニュースです！(チャーミー)

5月に娘が誕生しました。何だろう。可愛さが圧倒的だ。「私、パパのお嫁さんになる」って言われたいなあ。これまで「娘ができたらデレデレになりそう」と周りから言われて全否定を繰り返してきたが…皆さんのお見込みのとおりでした！ 新たな自分を発見した、そんな出来事が今年一番のニュース。(俺)

△ハモン博士のまとめ

皆さん、一年の終わりには何となくその年を振り返る生活習慣が身に付いてるのではないかの。振り返るから気が付くこと、感謝すること、そして次への意欲が生まれる。

さて、皆さんの今年一番のニュースは何かかな？ 一年の終わりに改めて振り返ってみてはどうかの。



問合せ

おおぐち男女共同参画懇話会(地域振興課) ☎95-1691

Be Ambitious vol.269

町内にお住まいの20代の皆さんがリレーで登場！

研究に邁進！

二宮 由樹さん(余野) H7・3・19生



オープンキャンパスにて開眼

教育学部心理学科の4年生。4月から大学院に進学します。高2のときに大学のオープンキャンパスに参加し、将来進む道を決めました。その後、成績を追いつかせるべく猛勉強。希望の大学に入学し、好きな教育学の研究に明け暮れています。尊敬できる指導教授に恵まれ、研究がなにより楽しく毎日が充実しています。

もともと子どもが大好き。塾や放課後デイサービスで、子どもに教えるアルバイトをしています。ですが、教えることの難しさを日々実感しています。

教育実習にて

去年、南小に教育実習に行きました。担当した4年生の



▲学科の仲間とぎょうざパーティー

子どもたちがとてもかわいく運動場でみんなが一輪車で自分の周りをぐるぐる回って笑わせてくれたのが思い出に残っています。先生方が優しく指導してくださる中で、現役の先生方のスキルの素晴らしさを目の当たりにし、自分が教師になるのはまだまだ早いと実感。これをきっかけに大学院進学を決意しました。教育実習の最後の日は、手作りのしおりを一人ひとりにプレゼントしてお別れ。抱きついてきてくれる子や泣いてくれる子がいて感激しました。学習発表会の「ごんぎつね」の劇を観に行くこと約束していたのに、風邪で行けず連絡もできずじまいだったのが今でも悔やまれています。